

企画【ヘルスコミュニケーションを学べる大学・研究機関紹介】

| | |
|----------------------------------|--|
| 金城学院大学 看護学部 看護学科 | |
| 所在地 〒463-8521 愛知県名古屋守山区大森 2-1723 | |
| 交通アクセス | 名鉄瀬戸線「大森・金城学院前」駅で下車、徒歩約 10 分 |
| ウェブサイト SNS など | https://www.kinjo-u.ac.jp/ja/about/ https://www.instagram.com/kinjogakuin_university/ |
| 設置課程と取得可能な学位・資格 | 学士（看護学）（選択：公衆衛生学） 資格（看護師国家試験受験資格、選択：保健師国家試験受験資格） |
| 備考 | オープンキャンパス・入試概要は本学大学ホームページに紹介しています。 https://www.kinjo-u.ac.jp/ja/admission-information/ |
| 問い合わせ先 | 担当部署 金城学院大学入試広報部 https://www.kinjo-gakuin.net/contact/ TEL・FAX 0120-331791 |



金城学院大学 W5 棟 看護学部専用の校舎



模擬患者との看護面接演習

<https://www.kinjo-gakuin.net/depart/nurse/>

1. ヘルスコミュニケーション教育・研究活動とその特徴

金城学院大学看護学部看護学科は 2022 年 4 月に開設された学部で現在、2 期生を迎えています。本学でヘルスコミュニケーションに関する特徴的な科目は、「看護コミュニケーション論」と「グローバルヘルス看護学」です。看護コミュニケーション論は、入学直後の 1 年次前期にあり、患者との関係性構築のためのコミュニケーションスキルを学びます。また、地域の生活者を理解するというを目的に、8 月の基礎看護学実習に向けて、模擬患者と看護面接を行います。幅広い年代の患者を相手に、患者の個別性を尊重した関わりができる医療人の育成を行っています。

「グローバルヘルス看護学」では、健康課題を地球レベルでとらえ、グローバルヘルスにおける現存する健康格差やそのための保健医療について学びます。また、日本および諸外国においての多様な文化的背景を持つグローバル社会における健康課題を見出し、解決するための方策について考察し、提案することを学びます。そして、将来グローバル社会で活躍するためのキャリアビジョンを見据えながら、グローバルヘルス看護を行うために必要な素養を身につけていきます。

2. 近年の実績（論文・実践活動等）、進行中のプロジェクト等

高齢者とのコミュニケーション能力を高めるために、模擬患者を活用した 4 年間教育プログラムの構築と看護 OSCE による評価のプロジェクトを行なっています。また、本学薬学科、食環境栄養学科など他学部との協働による多職種連携教育のプロジェクトを検討しています。

Suematsu M, Okumura K, Hida T, Takahashi N, Okazaki K, Fuchita E, Abe K, Kamei H, Hanya M. Students' perception of a hybrid interprofessional education course in a clinical diabetes setting: a qualitative study. International Journal of Medical Education 2021;12:195-204.

阿部恵子. 「医学教育における模擬患者参加型教育の実践とその役割」特集：卒前医学教育の変革～より能動的に、より実践的に 現代医学誌, 2023 ; 70(1): 21-25. ISSN 2189-1141

阿部恵子, 井上千鹿子. 模擬患者養成者に求められる能力: The Association of Standardized Patient Educators (ASPE) Standards of Best Practice (SOBP) の日本語翻訳. 医学教育, 2023; 54(3):310-311.

3. 独自の取り組み

130 年の歴史を持つ女子のための総合大学です。「健康だけじゃない、その人らしさまで支えられる看護職者へ」を目標に、「強く、優しく」をスクールモットーとし、人間性豊かな看護師を育成しています。ボランティア活動として、低学年から、学外へ出て、地域の高齢者施設を訪問して、「音頭」を一緒に踊ったり、認知症カフェに参加して交流しています。学部早期より、高齢者と交流を図ることで、高齢者の世界観の理解が深まり、また、難聴などコミュニケーションが難しい場合の対応などを自分で考える機会となっています。

4. 入試概要

金城学院大学入試情報は下記ホームページをご覧ください。

<https://www.kinjo-gakuin.net/entrance/>

5. 在学生のバックグラウンドと卒後の進路

東海 3 県出身者が多く、自宅から 2 時間から 3 時間をかけて通学している学生もいます。歴史的に名古屋の女子大御三家の一つとして認識されてきましたが、現在はキャリア志向を持って入学される学生が多いです。2022 年度開設のため、卒業生はまだおらず、卒後の進路に関する情報はありません。

キャンパスは広く、森に囲まれてチャペルや礼拝堂など厳かで気持ち良い空間の中で、人間性豊かな学生が育っています。

6. 奨学金・助成制度

全学部を対象として、一般入試合格者の上位 200 名を対象とする金城サポート奨学金があり、国立大学並みの学費で学べる制度を活用できます。また、日本学生支援機構奨学金の利用者も全体の約 3 割を占めています。

7. ヘルスコミュニケーション関連の講義と担当教員の紹介

| 科目名 | 看護コミュニケーション論 |
|-------|---|
| 授業の概要 | 健全で円滑な人間関係を構築するためには、他者を理解する視点とコミュニケーション能力が求められます。本科目では、自己理解を深めると共に他者との相互関係について学びます。講義・演習（学生同士や模擬患者とのロールプレイ）を通して、看護実践の基盤となる援助的関係形成において役立つコミュニケーション能力を身につけます。 |
| 担当教員 | 阿部恵子 |

| 科目名 | グローバルヘルス看護学概論 |
|-------|--|
| 授業の概要 | グローバルヘルスの視点を持ち看護を行うために、保健医療を取り巻く世界の現状の理解をしながら健康課題について考え、グローバル化する社会で活躍するために必要な知識や態度を学ぶ科目です。学生担当発表を交えながら、自ら考え学ぶ力を養います。 |
| 担当教員 | 上杉裕子 |

*責任著者 Corresponding author : 阿部恵子 (e-mail: k-abe@kinjo-u.ac.jp)